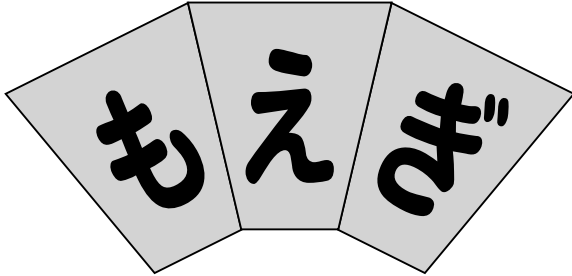


第20号



松江市立古江小学校PTA会報

平成24年 3月

発行 教養文化部

この一年を

振り返り

佐田潤爾

本年度は、長江のみなさんを迎えたことにより、小学校もPTA組織もひとまわり大きくなりました。

施設関係では、児童クラブの建物が校庭内に新設されたり、学校下の交差点に道路改良工事にあわせてスクールバスの乗降場の整備が行われたりと、環境面においても変化のあった一年でありました。

本年度のPTAの取組ですが、ほぼ例年並みの計画のもと、これまで活動を進めてきました。

長江小学校では、保護者と教職員、そして地域のみなさんとの結びつきが強く、様々な活動が濃密に行われていたと聞いておりました。

長江から新たに加わられたみなさんのなかには、物足らなさを抱かれた方もおられたかもしれません。

昨年度の本紙に、前会長が「(長江小の)素晴らしい地域性が古江小のPTA活動に、新風を巻き起こしてくれるのでは」と思っています」と寄稿されております。

この時すでに単身赴任をしておられましたので、実質、私ども役員に引継をされた格好ですが、この思いには応えることができなかつたと言わざるを得ません。改めて、この点については次期役員のみなさまにお願いしたいと考えています。

せっかくの機会ですので、紙面を借りてみなさんをお願いしたいことがあります。それは、PTA活動への参加についてです。

本年度も五月に総会を開催しました。統合により、前年度より若干出席者が増えましたが、正直なところ「寂しい」会とな

っています。

PTA活動は人によっては、刺激の少ないものであるかもしれません。しかし、PTAそのものが長い間存在してきたのも、今日においても、存在意義がなくなっていないということだと思っています。

子供たちの通う学校の教職員のみなさんと連携しながら一定の役割を担い、またこれを果たしていく必要があると考えています。

よりよき活動となるよう、機会をとらえてご提案、ご意見をいただきますようお願いいたします。

最後になりますが、本年の活動にご参加、ご支援いただいたみなさまに感謝の意を表するとともに、次年度以降の取組への参加あるいは参画をお願いします。

長江地区に校区が拡大したことから、小学校を通して古江全域につながりをもった子供たちが育っていくこととなります。

今後も公民館活動などの地域の取組に参画、あるいは調整をとりながら、古江を愛する子供たちとなるよう活動を深めていきたいと考えています。

小中一貫教育

交流活動から

校長 加本 淳夫

今年で三回目になる「小中一貫教育湖北っ子なかよし交流会」が、一月二十六日に本校でありました。秋鹿小、大野小、本校の三年生が一同に集まり、交流活動を行いました。

三年生での交流（小・小交流）を始めた理由は、早い時期に楽しい時間をともに過ごすことで、お互いに知り合い仲良くなり、さらに残りの小学校生活においても、親しみが増し交流が深まると考えたからです。また、それが中学校入学に向けての期待や安心感につながるとも考えています。

当日は、まずお互いの学校や地域の紹介をいたしました。本校の児童は、校舎の建設時期や校舎内の特徴、宍道湖の名前の由来、田の広がりのおかげ、池に伝わる伝説等これまでに調べ学んだことを発表しました。

秋鹿小や大野小の児童は、学校の紹介の他に、干し柿づくり体験活動、茶などの地域の生産品、神社の相撲大会、海からの眺め、地域に住んでいる動物など様々なことを紹介してくれました。

児童は自分の地域のよさを再認識するとともに、他の地域のよさにも関心を持つことができました。

後半はゲームで体を動かしたり、自己紹介をしたりして、大いに盛り上がり、すっかり仲良くなりました。

わずか一時間半の交流でしたが、最初の緊張した表情は消え、笑顔がはじけていました。

後日、本校の児童が書いた作文や手紙には、「秋鹿小や大野小の人と友だちになれてよかった」「秋鹿小や大野小に行ってみたい」「また交流会ができたらいいいね」「もっとなかよくなりましょう」等の言葉がたくさん

ありました。こうした児童の表情や作文などから、交流活動の意義を十分確認できたように思っています。

一方、六年生は夏の部活動体験活動に続いて、二月七日には「わくわく一日中学生パート2（六年生交流活動）」を行いました。（インフルエンザによる学級閉鎖のため本校六年生は半数参加）今回は、中学校入学を間近にし、毎日の学校内見学、ミニ授業体験をし、他校児童とふれ合うとともに、中学校への期待感を深めることができました。

交流活動を例にしましたが、この他に挨拶運動や生活習慣づくりなど様々な活動があります。勿論、学力の向上や児童・生徒への支援のあり方についても、一貫した取組を行っています。何より児童・生徒が意欲的に参加してこそその小中一貫教育です。保護者の皆様には、今後も関心を持っていただき、ご支援とご協力をお願いします。

学年活動・学級活動

親子で体操

スキンシップをはかろう

一年一組 若林 未希

一年生の親子活動は、十月一日(土)に古江小学校体育館で、大野幼稚園の石川先生のご指導のもと、親子で色々な運動をしました。

始めは手足の運動から。左右で違う動きをするのが意外と難しく、みんな大苦戦(笑)。

その後は親が子どもを抱えたり、足を持って歩いたりと色々な体操を教えて頂きましたが、やはりまだ一年生。親子でふれあいながら体を動かす事がとても嬉しかった様です。保護者の方からも笑顔がこぼれていました。石川先生からは、「〇つ」と数える歳までは、子どもを抱っこして下さいとお話があり、とても印象に残りました。

その後も二チームに分かれて特大カルタ取り競走をしたり、全員でじゃんけん大会をしたり、楽しい時間を過ごす事ができました。

教えて頂いた石川様、先生方、役員の皆様、保護者の方、ご協力頂きありがとうございます。



1年2組

笑顔いっぱい

親子体操

一年二組 池田 優美子

一年生の親子活動は、十月一日(土)に古江小学校体育館で、大野幼稚園の石川先生にご指導頂き親子体操を行いました。

一年生になって毎日張りきっている子ども達。反面、知らず知らずの内に頑張り過ぎていくかもしれない心を、スキミングで癒す時間を持つとうという思

いから企画しました。

当日はCDやピアノを使った体操やジャンケンゲーム、ジャンボカルタでのカルタ取り競争等、盛り沢山の内容でした。終始和やかな雰囲気の中、あちこちで笑い声が聞かれ、笑顔いっぱいひとときを過ごすことが出来ました。

終わりに我が子を膝に乗せしっかりと抱きしめた後、石川先生から「うつのつく年令までは是非抱っこをしてあげて下さい」というお話を聞き、一人の親としてとても共感しました。

楽しく教えて頂いた石川先生、先生方、保護者の皆様、ご協力頂きありがとうございました。



2年1組

美味しく・楽しく

親子でそうめん流し

二年一組 長島 由香理

二年生の親子活動は、七月十六日、猛暑の中でしたが古江小学校前庭でそうめん流しをして楽しみました。

はじめに、七夕にちなんで短冊に願い事を書き一人一本ずつ手持ちサイズの笹に飾りつけ、個々に持ち帰るようにしました。次にそうめん流しをしました。

そうめんを流す土台は、地元の『緑化の園たくわ』の庭師の方に本格的に竹を使って三方向から流せるように設置して頂きました。子ども達の流れてくるそうめんを必死にすくい取り口にする姿、取りそこねて受けざるに留まったそうめんを食べる姿、お楽しみでお菓子を流すと我先にと手で掴み取る姿など大人も思わず笑顔になる賑やかな活動になりました。

終わりに、協力して下さいました庭師のお二方、先生方、役員の皆様、本当にありがとうございます。



3年1組

親子で手作りうどん

三年一組 岡田 美和

三年一組の親子活動は、七月三日(土)に家庭科室で「手打ちうどん作り」を行いました。

前にうどん作りをした事のある先生にレシピを頂き、その時一緒に作った方が役員の中にいらしたのでその方の話を聞き当日のうどん作りに臨みました。

塩水と中力粉を混ぜ合わせ、しっかりとこねた後、腰を出す為足で踏みます。この時子ども達が大活躍でした。うどんを寝か

せている間、体育館で「でかパンリレー」やドッジなどをして遊びました。家庭科室へ戻り、長江小のお友達も増えたので自己紹介をしました。

いざやってみるとなかなかレシピ通りにはいかない事もありましたが、うどんはとってもおいしく、みんなの笑顔が心に残りました。最後になりましたが、協力してくださった先生方、役員の皆様、当日参加してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。



3年2組

暑い！熱い！親子活動

三年二組 中村 朱美

三年二組の親子活動は、八月二十日(土)にカレーライス作り&親子ドッジボール大会を行いました。真夏の暑い中でしたが、たくさん参加して頂きました。

まずは家庭科室でカレーライスとゼリー作り。ほとんど包丁を使った事のない子を見ていてハラハラしたりしましたが、グループごとに美味しそうなカレーが出来上がっていました。

次は体育館へ移動して親子混合ドッジボール大会です。一学期に体育でドッジボールをした事もあり、子供達(特に男の子)のドッジへの熱い想いは半端なく(笑)白熱した試合で皆で汗を流しました。

体を動かしてお腹が減った所でお待ちかねのカレーライスタイム。テーブルごとに色々な話をしながら自分達で作ったカレーをお腹いっぱい食べました。

暑い中ケガもなく親子活動を終える事が出来ました。参加い

ただいた皆様、どうもありがとうございました。



4年1組

親子で楽しんだ

カローリング大会

四年一組 河原 睦子

四年生の親子活動は、七月二日(土)に、古江小学校の体育館で一組二組合同でカローリング大会を行いました。

カローリングとは、冬のオリンピックでも有名になったカローリングの陸上版で、ニュースポーツとして多くの人に親しまれているスポーツです。

当日は平田のカローリング協

会の方に来ていただき、わかりやすく、丁寧にルールの説明をしていただきました。説明を受けたあと、各チームに別れて軽く練習をし、いよいよ本番です。カローリングというのは思った以上に難しく、とても楽しい!!やっていると段々と熱が上がり、子供達の顔も皆、真剣そのものでした。親子はもちろん、子供同士、親同士が交流できる、楽しい活動になりました。

ご協力いただきましたカローリング協会の方々、先生方、役員の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



4年2組

カローリングに挑戦

四年二組 田部 亜 弥

四年生の親子活動は、七月二日(土)に一、二組合同でカローリングを楽しみました。

カローリングは、車輪付の円盤を得点版へ滑らせ、ぶつけ合って得点を競うスポーツです。

初めは簡単に思えたのですが、いざ挑戦してみると思ったより難しい!!力を入れすぎて得点版をはるか越えたり、逆に慎重になりすぎて届かなかったり。体だけでなく頭も使います。大人も子供も真剣になりました。

試合はどのチームも白熱し、体育館中に大歓声や笑い声が響いていました。そんな中で子供たちは、きちんと順番を守って投球したり円盤をきれいに並べたりお互いに一生懸命応援し合ったりと、四年生として成長した姿を見ることができました。当日は指導者様、先生方、保護者の皆様には準備、片付等ご協力いただきありがとうございます。

5年1組

リサイクル工作

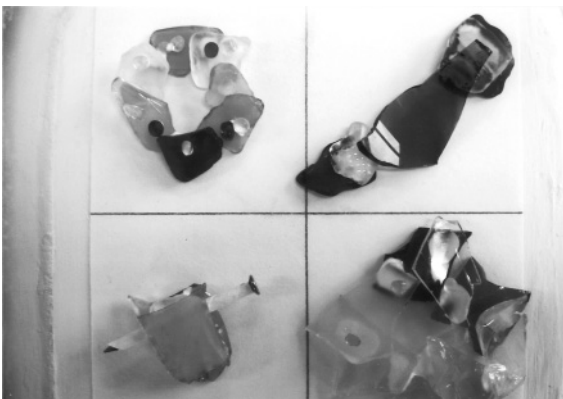
五年一組 山崎 由紀子

五年生の親子活動は、十一月十九日(土)、竹矢町にあるリサイクルプラザクリンピースにて、体験教室(工作)を行いました。

ごみについての勉強をした後リサイクル体験教室で、廃材木を再利用しての小物作り、古布や布の端切れを再利用して裂き織りのコースター作り、廃ガラスを再利用しての小物作り、これら三チームに分かれて行いました。

木の工作は、寺本先生と男の子ばかりのチームでした。さすが男の子😊。完成度の高い作品ばかりでした。コースター作りは裂き織りの力加減が難しかったり、細かい作業もあったりで地道な作業でしたが、完成間近には、皆名人級に😊。ガラス細工は、繊細な作業ですが、指導して下さった先生が楽しい方で、楽しく作業ができました。最後にりましたが、役員の方、保護者の方のご協力により、

思い出に残る親子活動ができたと思います。ありがとうございます。



6年1組

最後の親子活動

六年一組 木村 真紀子

六年生になって、二クラスになりましたが、親子活動は一緒にしよう、初めから話していました。普段なかなか出来ないような思い出に残る物をと、二組さんと相談した結果、「アイススケート」。それだけでは物足りないので、お泊りも!と言う事になり、サンレイクが確保できたので、十一月二十六日に、その日を迎えました。

ほぼ初心者を集まりのスケートで、初めは手すりのお掃除でしたが、そこは、さすが六年生。一時間も経つと、華麗なスケイティングを披露していました。先生方や、保護者の方、弟妹くん達にも沢山参加して頂いてありがとうございました。

その後はサンレイクのバスに乗って、楽しいお泊り会となりました。

皆、元気でとても仲が良いので、このまま、素敵な中学生になっくれると思いました。

6年2組

スケートをしに

湖遊館へ

六年二組 藤井早苗



小学生生活で最後の親子活動は一・二組合同で湖遊館にてスケートをしました。スケートをし、それだけで「さよなら」は何か寂しい言う事になり、参加できる子はそのままサンレイクに宿泊し多分楽しい、親も知らないマル秘話に華を咲かせた事だと思います。先生方と宿泊

した保護者で夜は二時間程の懇親会もさせて頂き時間も足りない程の楽しい一時でした。

スケートは「初めて」と言う子もいました。最初はペンギン滑りか、遊園地のコーヒーカープか?と思う様な滑りでしたが、さすが若いだけに直ぐにスイスイと調子良く滑り勢い余って尻餅!!なんて光景も見られました。大人は皆さんがお上手で拍手させて頂きました。

今回のスケート、宿泊も大切な小学生生活の思い出になってくれると嬉しく思います。たくさんのご参加ありがとうございました。



専門部 専報

保健体育部

保健体育部の一年間

木下久美

保健体育部長として始まった今年度。保健部員、担当の先生方、前部長さんの協力の元、古江小PTAソフトバレー大会、そして今年度当番校になりました、湖北地区PTAソフトバレー大会を行いました。長江さんとの統合で、湖北地区のバレー大会は、チーム数が減ってしまいました。しかしながら、両大会とも、選手と応援の方で盛り上がる試合となりました。大きな怪我もなく無事終えることができました。

心肺蘇生法では、お忙しい中参加して下さい、良い講習会となりました。

力不足な私ではありましたが今年度が無事に終えることができましたのは、保健部員の皆様、先生の皆様、先生方のご協力によるものです。心より感謝いたします。

本当にありがとうございました。

環境厚生部

一年間を振り返って

吉岡純子

今年度の環境厚生部の活動として、お茶販売、奉仕作業、バザーを行いました。

お茶販売ではたくさんご注文を頂き利益をあげる事が出来ました。また、奉仕作業は、今年度は大雨のため次週に延期となりました。その日は試合等が重なり人数が少なくなる事を心配して下さり、当日までに各スポーツ団体、先生方、学校関係者の方々が一部作業してくださって大変助かりました。当日参加してくださった方も負担が大きかったと思いますが大変きれいにさせて頂きました。最後の活動バザーでは、手違いにより出店出来ない店があったり、予約の品が行き届かなかったり大変ご迷惑をおかけしました。色々不備がありました。客足も非常に多くなんとか終える事が出来ました。

会員の皆様、先生方のご協力により活動を終える事が出来、感謝いたしております。本当にありがとうございました。

一年間を振り返って

平井 恵子

今年度の教養文化部の活動として、10月13日(木)ふれあいタイムで「ロケットくれよん」さんを迎えて、ふれあいコンサートを開催しました。歌あり、笑いあり、また感動もあったのではないのでしょうか。

その中で、日頃我が子となかなかスキンシップをとれなかった方達も、その場で触れ合う喜びが出来たことを、実感してもらえたなら幸いです。

実は、開催にあたっては、いろいろ不安はありましたが、皆さまから寄せられた感想文を見せて頂いた時に、このふれあいコンサートを開催して良かったと思えました。もちろん反省するところもありますが、なんとか無事に活動を終えることができました。

部員の皆様、会員の皆様、先生方のおかげで一年間の活動が出来ました。ご協力ありがとうございました。



父親としても子供と関わるヒントを頂いた様な気がしました。

会場の皆さんが仲良しになれる様なプログラムで一体感がありました。

見ているのと参加したのでは楽しさが全々違いました。

10月13日(木)「ロケットくれよん」をお迎えして、ライブを開催していただきました。鳥取を拠点に活躍する男性二人組です。

ギターと歌の演奏によって「かみないむねがやってきた」、「バン屋のパンダ」などの遊び歌と一緒に歌いたい体を動かしたいしました。会場も盛り上がり、和やかな一時を親子で過ごすことができました。

時間があっという間に過ぎました
“さあが” 保育士さんでした。



親も子も先生もみんなで
参加できる形で楽しめて
良かったです。

最後の“仲間”の曲は
心にとってもジーンと
くる曲でした。



手遊び 触れ合い遊
び 歌あいで盛り上が
り 自然とリズムをと
っていてとても楽しい
時間でした。

編集後記

あつという間の一年でした。

役員みなさんに助けてもらいな
がら一年間楽しく出来てよかったで
す。今年の教養文化の活動もみんな
で楽しめるもので良かったと思いま
す。

一年間 ありがとうございます

(T)

宝くじは当たらないのに、あみだく
じで見事当たった副部長。不安だらけ
のスタートでしたが、先生や皆様の
おかげでなんとか一年やってこれま
した。ありがとうございます。(R子)

初めての役員でドキドキでした
が、先輩役員の皆さんのご指導のも
と、無事に一年が終わりました。あ
りがとうございました。(Hみ)

二度目のクラス役員でしたが、皆
さんに助けられ無事一年を終えるこ
とができホッとしています。ありが
とうございました。(①)

頼りない私を、先生方や部員の皆
さんに助けていただいた、無事に終
わることが出来ました。一年間あり
がとうございました。(K)

初めての役員で、とても不安でし
たが皆さんと楽しく活動することが
できて良かったです。あつという間

の一年でしたがみなさんありがと
うございました。(S)

教養文化的な所が、全く無い私で
したが、一年、無事に終わる事が出
来ました。先生方、部員の皆さん、
お疲れ様でした。ありがとうございます。
(M)

今年度より古江小学校でお世話に
なる事になり、教養文化部員として
あまりお役に立てませんでした。皆
様のお陰で無事に一年を終える事
ができました。ありがとうございます。
(E)

今回、二度目の教養文化部でした
が、今回も部員の皆さんと和気あい
あいと活動する事が出来、楽しい一
年でした。ありがとうございます。
(M子)

初めての役員で不安でしたが先生
方や部員の皆さんに助けて頂き楽し
く活動ができました。あつという間
の一年でした。ありがとうございます。
(⑤)

初めての教養文化で何をしたら良
いのか不安でしたが、皆さんと楽し
く活動をする事ができたと思いま
す。
ロケットくれよんのライブでは子
供達の楽しそうな笑顔をたくさん見
れました。(N)